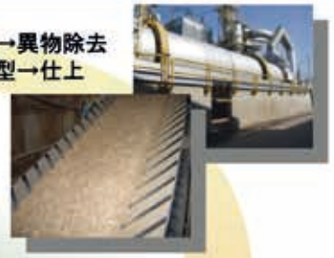
「とうきょうさんぱい」　通巻第三二四号　平成二十九年八月十日　発行人　高橋俊美　発行　一般社団法人東京都産業廃棄物協会

廃木材よ…再びよみがえれ！！

廃木材には「マテリアルリサイクル」により与えられる使命がまだあります。

廃木材

破砕→異物除去
→成型→仕上



不要となった
E・V・Aボードは
再び原材料として使用

東京ボードグループ
マテリアルリサイクル
システム

置き床・家具等
に使用

パーティクルボード
「E・V・Aボード」

廃木材の利活用、このままでいいのでしょうか？

現在、廃木材の利活用について議論される際に、常に話題の中心になるのがバイオマス発電を中心とした「エネルギー利用」です。再利用することが出来ない廃棄物をエネルギーに還元することは非常に有効な活用法であると言えます。

しかし、「エネルギー利用」する前に、今一度考え直して下さい。

その廃木材は「マテリアルリサイクル」が出来るのではないでしょうか？
私達東京ボードグループは皆様とともに「マテリアルリサイクル」の手助けをさせていただきます。
そして共にCO_2削減を図り、地球環境をより良いものへと改善していきましょう！
木々に永遠の命を与えたい…。それが東京ボードグループの使命です！！

TBG TOKYO BOARD GROUP

私達は
地球温暖化防止に
全力で取り組みます

東京ボード工業株式会社
本社　〒136-0082　東京都江東区新木場2-11-1　TEL:03-3522-4138　FAX:03-3522-4137
新木場工場　〒136-0082　東京都江東区新木場2-12-5　TEL:03-3522-1524　FAX:03-3522-1525
埼玉工場　〒340-0835　埼玉県八潮市浮塚100番地　TEL:048-996-4541　FAX:048-996-4562
横浜エコロジー株式会社
〒236-0003　神奈川県横浜市金沢区幸浦1-4-2　TEL:045-778-1153　FAX:045-778-1154
ティー・ビー・ロジスティックス株式会社
〒340-0835　埼玉県八潮市浮塚100番地　TEL:048-994-1311　FAX:048-994-1315
TB関西物流株式会社
〒630-8452　奈良県奈良市北之庄西町1-6-11　TEL:0742-50-6222　FAX:0742-50-6667

とうきょう さんぱい

第34巻第5号　通巻第324号
324
平成29年8月10日発行

平成29年度第1回
新入会員と協会役員との懇談会

環境省　「環境再生・資源循環局」が発足

団体課題別人材力支援事業　青年部・女性部 合同勉強会「人材の採用・育成について」

◉暑中見舞・各社名刺広告

一般社団法人 東京都産業廃棄物協会

CONTENTS

平成 29 年度 第 1 回
新入会員と協会役員との懇談会 …… 2

環境省「環境再生・資源循環局」が発足 …… 5

団体課題別人材力支援事業
青年部・女性部　合同勉強会
人材の採用・育成について …… 6

Ⅰ.「採用力を上げる！」～中途市場の市況と対応策について～
Ⅱ.「新卒市場について」～現在とこれからの傾向～
Ⅲ.「わが社の採用・定着戦略」
Ⅳ.「定着に向けた人材教育・助成金制度の活用」

委員会報告　青年部、中間処理委員会〈中和・脱水分科会〉、中間処理委員会、医療廃棄物委員会、中間処理委員会〈破砕・圧縮分科会〉 …… 11

役員寄稿 ～協会活動への支援～　都築常任理事・二木理事 …… 14

新入会員紹介 …… 16

身近なヒヤリ・ハット事例 Part 111 …… 17

よろず相談　税務・ふるさと納税／特定役員退職手当 …… 18

協会の主な今後の日程 …… 21

事務局だより・編集後記 …… 22

表紙の言葉 …… 21

お詫びと訂正 …… 13

暑中見舞・各社名刺広告 …… 23

題字：東京都産業廃棄物協会　会長　高橋 俊美

平成２９年度第１回

新入会員と協会役員との懇談会

平成 29 年 7 月 25 日㈫ 11 時より協会会議室において、新入会員と協会役員との懇談会を開催した。平成 28 年 10 月から 29 年 3 月までの 28 年度下期に入会した正会員 1 社、賛助会員 2 社を対象として開いたもので、この 3 社から 5 名が出席した。

今回の参加企業は、中古パソコンのデータ消去・レンタルサービス等を手がける㈱アイティリンク、デジタルタコグラフ・ドライブレコーダー等の機器・業務アプリケーション・ネットワークサービスを提供する㈱トランス・アイ、世界規模で事業を展開する特装車メーカの極東開発工業㈱である。

高橋会長の挨拶に続き、出席者自己紹介、木村専務理事による協会事業説明の後、活発な意見交換が行われた。　（取材　塩沢美樹）

前列左から小西氏・田中氏（極東開発工業）、高橋会長、島氏（アイティリンク）、立石氏・薮野氏（トランス・アイ）
後列左から細沼常任理事、碩常任理事、乙顔副会長、鈴木副会長、木村専務理事、都築常任理事、五十嵐常任理事

アイティリンクは、昨年 3 月に創業 10 周年を迎えた。主に中古パソコンに関するデータ消去・レンタル・買取・物流・販売・保守部品供給の各サービスを日本全国に展開している。引取りは教育された専任スタッフが自社車両にて行い、要望があれば鍵付きカーゴ台車を使用する。データの消去作業は、IC カードにより入室制限された検査室にて 24 時間稼働の監視カメラのもとで行われ、データ上にゼロを上書きする方法・NSA 方式・アメリカ国防総省準拠方式・専用装置による物理破壊など、様々な対応が可能だ。近年、雑品スクラップの輸出が国際問題となり、廃掃法改正による規制強化を背景に、同社は国内を中心にリユース・リサイクルの販路を拡大し、顧客の「安全・安心」に寄り添うことをモットーとしている。

当協会の会員企業と交流を深め、情報収集しながら、今後の事業展開に活かしたいとのことだ。

トランス・アイは、デジタルタコグラフ・ドライブレコーダーなどの機器と通信を合わせた総合ソリューションサービスを提供している。運送業界をメインに事業展開してきたが、今後は産廃業界に自社のサービスを普及させ、協会会員企業の業務支援ができればと思っている。

柱となる商材はデジタコである。『貨物自動車運送事業輸送安全規則』の一部が改正され、タコグラフの装着義務付け対象が「車両総重量が 7 トン以上又は最大積載量が 4 トン以上の普通自動車である事業用自動車」に拡大されたが、多くの産廃事業者から「知らなかった」という声を聞いた。

会員企業から、産廃業界の課題や困っていることを情報収集し、商品開発に活かしたり、積極的に情報提供もしていきたいとのこと。

左から　鈴木副会長、高橋会長、乙顔副会長

極東開発工業の事業は、特殊自動車等の製造・架装・販売・修理ならびに同部品の製造・販売を行う「特装車事業」、環境整備機器や施設の製造・販売・修理等と運転・管理を行う「環境事業」、立体駐車装置や設備の製造・据付・販売・修理と駐車場の経営を行う「パーキング事業」など幅広いが、リサイクル施設や様々なタイプの廃棄物収集運搬車両を手がけていることから、当業界とは関係が深い。

最近、産業廃棄物収集用の脱着式コンテナの取扱いに関し、現場で危険な行為が見受けられるということを知り、協会監事で青年部部長の石田氏、協会副会長で収集運搬委員会委員長の加藤氏らと共に、『脱着ボデー車、実機を用いた「ヒヤリハット」実演安全講習会』を企画しているそうだ。これに対し、協会役員から「会員企業が安全講習に活用できるよう、ビデオ教材にしてほしい」などの要望が出されていた。

このほか、当業界においてもドライバーの確保・定着が問題となっていることや、女性の活用などについて、活発な意見交換が行われていた。

出席者は次頁のとおり。（順不同・敬称略）

懇談会全景

正会員　㈱アイティリンク

出席者：　代表取締役　島 隆行
所在地：　東京都足立区千住宮元町 28 － 6
TEL　03 － 3881 － 3677
URL　http://www.it-link.jp
処理業開始年月日：　平成 18 年 8 月

島 氏

賛助会員　㈱トランス・アイ

出席者：　代表取締役　立石 直樹
部長　薮野 邦夫
所在地：　東京都豊島区西池袋 2 － 29 － 16
光 2 号ビル 3 階
TEL　03 － 5951 － 3310
URL　https://trans-i.co.jp
事業内容：　法人向けサービス事業

左から　薮野 氏、立石 氏

賛助会員　極東開発工業㈱

出席者：　東京営業所　所長　小西 徹
東京営業所　係長　田中 洋一郎
所在地：　東京都品川区東品川 3 － 15 － 10
TEL　03 － 5781 － 9821
URL　http://www.kyokuto.com
事業内容：　廃棄物収集運搬車両及び廃棄物処理設備製造販売

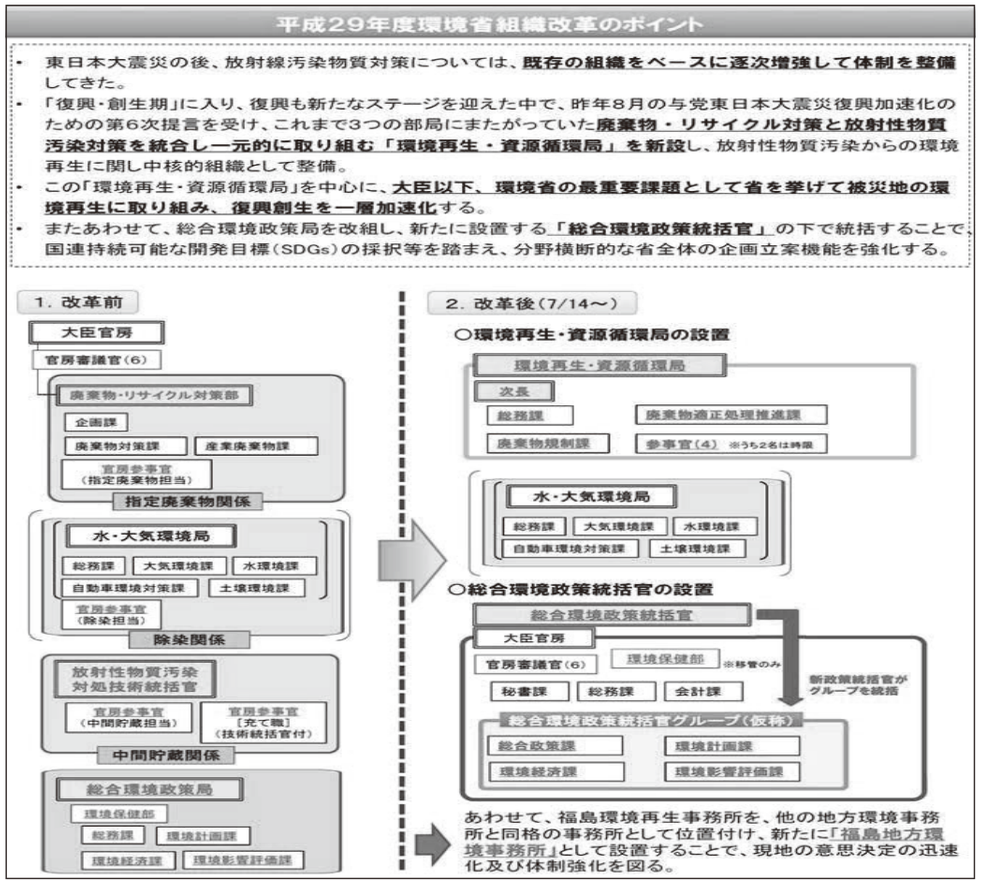
左から　小西 氏、田中 氏

環境省「環境再生・資源循環局」が発足

てき丸君News　第40号

官公庁関係ニュース

●環境省「環境再生・資源循環局」が発足●
　環境省組織令の一部を改正する政令が6月27日に閣議決定されました。同組織例の改正に伴い、大臣官房に置かれている廃棄物・リサイクル対策部は廃止され、新たに「環境再生・資源循環局」が設置されることとなりました（下図参照）。なお、本政令は7月14日に施行されます。
　詳細は右記ののURLをご覧ください。　http://www.env.go.jp/press/104202.html



●環境省「環境再生・資源循環局」人事（7月14日付）●　＊括弧内は現職名
○局長　縄田正（放射性物質汚染対処技術統括官）○局次長　山本昌宏（大臣官房サイバーセキュリティ・情報化審議官）○総務課長　和田篤也（大臣官房参事官）○廃棄物規制課長　成田浩司（地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室長）○廃棄物適正処理推進課長　瀬川恵子（大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長）○廃棄物適正処理推進課放射性物質汚染廃棄物対策室長　黒川陽一郎（四国経済産業局総務企画部長）○廃棄物適正処理推進課浄化槽推進室長　吉川圭子(大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課浄化槽推進室長）○総務課リサイクル推進室長　田中良典（大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室長）○企画官　筒井誠二（大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課適正処理・不法投棄対策室長）○参事官（特定廃棄物対策担当参事官）　植田明浩（自然環境局野生生物課長）

全産廃連　『てき丸君 News　第４０号』より

団体課題別人材力支援事業◆青年部・女性部　合同勉強会

人材の採用・育成について

青年部（石田部長）と女性部（二木部長）は、平成 29 年 7 月 20 日㈭ 14 時より、サンシャインシティ会議室（豊島区東池袋）において、『人材の採用・育成について』をテーマに合同勉強会を開催した。これは、当協会が東京都（東京しごと財団）より受託した『団体課題別人材力支援事業』のうち、青年部・女性部がプロジェクトチーム（以下、「ＰＴ」）を結成して取組んでいる「採用支援事業」の一貫として実施されたもので、人材の採用や育成についてのノウハウ・情報を部員各社で共有するとともに、両部員の交流をはかり、さらに部員各社の総務・人事担当者に情報交換・交流の場を提供することを目的とした。勉強会には 77 名、勉強会後の懇親会には 70 名が参加した。

勉強会に先立ち、来賓の横手事務局長から「我々処理業界に働く新規採用者や若手従業員たちが、自分の勤務する会社でスキルアップを図り、賃金上昇、結婚・マイホーム取得、重要ポストへの就任を実現してほしい、そして、会社をもり立てていただきたいと考え、今回の事業を進めております。」と熱い想いが語られた。また、石田青年部長・二木女性部長からは、本事業に係る両部の活動報告が行われ、ＰＴが制作したＰＲ動画も紹介されていた。　（取材　塩沢 美樹）

講演次第

Ⅰ.「採用力を上げる！」
　～中途市場の市況と対応策について～

講師の依頼により掲載削除
（2019 年 8 月）

Ⅱ.「新卒市場について」
　～現在とこれからの傾向～
　講師：　南 圭次　氏
　　株式会社 アクセスヒューマネクスト
　　専務取締役

Ⅲ.「わが社の採用・定着戦略」
　講師：　白井 徹　氏
　　白井エコセンター 株式会社
　　代表取締役

Ⅳ.「定着に向けた人材教育・助成金制度の活用」
　講師：　元石 真祐美　氏
　　成友興業 株式会社
　　取締役

南 氏

白井 氏

元石 氏

Ⅰ.「採用力を上げる！」
　～中途市場の市況と対応策について～

講師の依頼により掲載削除
（2019 年 8 月）

Ⅱ.「新卒市場について」
～現在とこれからの傾向～

㈱アクセスヒューマネクストは、主に大学生を対象とした就活サイトの運営や合同説明会を開催している。今年3月に青年部・女性部ＰＴが実施した業界初の合同企業説明会は、同社の協力で開催したものだ。

1. 新卒市場概況

リーマンショック以降、民間企業の求人は増加傾向にあり、2018年卒に対する民間企業の求人総数は75万人、一方、学生の就職希望者数は42万人なので、33万人が不足する状況だ。

大卒の求人倍率は1.78倍と中途市場より厳しい数字となっているが、南氏によると、**募集のターゲットが決まっていて、就職活動の時期もわかっている**という点で、**中途採用より、やりやすい**とも考えられるという。

新卒市場の概況をまとめると、

- 完全に売り手市場
- ウェブ化で学生の大手志向が加速
- 建設・土木系学生の確保は極めて困難

大学生は転職希望者（中途採用）と違い、具体的にこういう職種で働きたいという考えをもっている人はごくわずか。何をしたいかわからない中で就活する学生がほとんどなので、**「知っているか、知らないか」が、会社を選ぶ基準**となっている。インターネットの就活サイトには、最大で35,000社の求人が掲載されていると言われ、その中から就職先を決めることは、そもそも困難なのだ。従って、テレビCMなどで多くの人に知られている企業に学生のエントリーが集中するというのが、現在の「就活のシステム」になってしまっているのだそうだ。

また、復興事業やオリンピック整備事業などで、建設業界の採用意欲が非常に高く、建設業の求人倍率は9倍以上と、建築・土木系の学生を採用するのは非常に難しくなっている。

2. 最新の動向

経団連の指針による採用フローが、3年前から「3月～広報解禁、6月～選考解禁、10月～正式内定」に変わったため、企業にとっては、従前より広報活動期間が短縮され、学生にとっては企業を選ぶ時間が少なくなる結果に。そのため「とりあえずエントリーしておこう」という学生が急増し、面接した企業からは「今年の学生は志望動機が曖昧だ」「当社への熱意が薄い」との声が多くあがった。

これを受け、今年の採用活動では、広報解禁前に自社を知ってもらおうと、多くの企業がインターンシップ※や業界研究セミナー等の「**解禁前イベント**」と呼ばれる催しを実施し、本来選考が始まる6月時点で、8割の企業が内定を出しはじめている。

ただし、この数字はあくまでウェブ上のアンケート結果によるもので、同社では実際の内定率を47%と見ている。中小企業と出会う機会のなかった**2018年卒の学生が、夏休みを過ぎても就職活動を継続**しているので、諦めずに採用活動を続けてほしいとのことだ。

3. これからの傾向

大手企業による早期インターンシップの実施は、今後しばらく続くと見られている。大半の学生がインターンシップに関心があるので、中小企業も、同じタイミングで動いた方が良い人材を確保するチャンスが増えるとのこと。

最近の学生は、**企業の成長性より、自分がどれだけ居心地よく仕事ができるか**を大切にする傾向があるので、**インターンシップにより、社員と交流してもらうことが、自社をＰＲするには一番早い**と、具体的な活動方法が示されていた。

また、採用が厳しい職種については、専攻学科にこだわらず、**その職種に興味がある人材を確保して育てていく**ことも、検討すべきとのことだ。

※学生が在学中に企業で一定期間、業務を体験すること（「大辞林」ほか）

Ⅲ.「わが社の採用・定着戦略」

白井グループは、一般廃棄物処理業で80年以上の歴史を持つ白井運輸㈱を母体に、産業廃棄物処理業の白井エコセンター㈱など数社がグループを形成し、国内外で廃棄物の処理・リサイクル関連事業を幅広く展開している。

新卒採用を始めて10年になるが、これまで様々な壁にぶつかり、決して順風満帆ではなかったという。白井グループが新卒採用を始めるまでの経緯、始めてからの苦労について聴いた。

1. 人材主体の経営へ

1970年代以降、最終処分場の枯渇や事業ごみの有料化、各種リサイクル法の相次ぐ施行など、大きな時代の転換期を迎え、一般廃棄物処理業の安定がゆらぎはじめたことから、産業廃棄物処理・リサイクル事業・機密書類追跡サービスなど、次々に事業を拡大していった。仕事が増え、売上も順調に伸びたが、その結果、現場に負担をかけることとなり、社内の反発を招いてしまった。

そこで、**人に即した経営**にしなければいけないと考え、業界ではいち早く「**ダイバーシティ人材経営**」をスタートさせた。地元の主婦・外国人・行政経験者・新卒者など多彩な人材を雇い入れ、様々な部署を作り、マーケティングと物流のコーディネートに力を入れようと考えた。

合同勉強会に集まった約80名の参加者

2. 真剣勝負の人材活用

新卒採用を始めてみると、社内に様々なギャップが生じた。まずはイメージのギャップ。「環境ビジネスとは違う」と言って辞める新卒社員が続出した。どんなに良い人材を採用して、良い教育をしても、辞めてしまっては意味がない。人材の流出を食い止めるために、社内の環境を整備し、新しい仕組みを試した。自由でオープンな会社にしようと、例えば、宴会中心だった社員旅行を、農業体験やヨガ教室、各種エコイベントへの参加に替えたが、社員からは批判もあった。

次に、叩き上げ社員とのギャップ。今まで優秀と思われていた社員が、昇進試験や研修成績で新卒に負けることもあり、古参の社員を傷つけたこともあった。

もがき続けた中でわかったことは、会社も社員も、**真剣勝負で日々ぶつかりながら、新しい道を模索していく以外にない**ということだ。

3. 業界の未来へ

白井氏は、社員が辞めてもこの業界に残って欲しいという。自社でうまくいかなくても、他の会社で育ててもらえればよいし、情報交換できる関係を築くことで、業界自体は活性化するからだ。当業界全体で優秀な人材を増やし、都市の静脈物流インフラを、会員の皆さまと共に発展させたい、とのことだ。

Ⅳ.「定着に向けた人材教育・助成金制度の活用」

成友興業㈱では、建設事業の技術系を中心に、毎年 10 ～ 15 名を採用している。同社が活用する助成金等について聴いた。

1. 実習併用職業訓練（実践型人材養成システム）

これは、職業能力開発促進法第 10 条の 2 に規定された、教育訓練機関等で実施される OFF-JT と、事業所で実施する OJT を組み合わせて実施する訓練をいう。中小企業では実習費用の 3 ／ 4 が助成されるが、助成金の手続きを行う前に、厚生労働大臣の認定を受ける必要がある。

訓練コースの基本要件には、実施期間・総訓練時間・総訓練時間に占める OJT の割合などが、細かく規定されている。

同社は、4 月から 6 ヶ月間を新入社員の研修期間とし、例えば土木・技術系では、外部の教育機関での研修（358 時間）、社内研修（616 時間）の計 974 時間をかけて専門教育を行っている。土木系の学生は少なくなっているため、文系の学生も受け入れているそうだ。

2. 平成 29 年度 東京都正社員就職サポート事業

研修と企業での派遣就業を組み合わせ、求職者の正規雇用化と、都内中小企業の人材確保を支援する都の事業で、費用がかからないことが最大のメリットであり、ハローワークとは違う視点で検討することができるとのこと。同社はこの制度を利用し、20 名程の求職者と面談する機会があったそうだ。「活用してみては」とのことだった。

質疑応答では、定着のコツ・工夫を聞かれ、「環境の仕事に憧れて入社したのに、イメージが違うからと、短期間で辞めてしまう者もいて、定着については難しい。**内定を出す前に、会社の業務を詳しく見せる必要がある**と思う。入社してからは、面談の機会を設け、できるだけ話をするようにしている。また、配属された部署に同期社員や年齢の近い先輩など、話し相手がいるとよいようだ」とのことだった。

委員会報告

青年部　幹事会（石田部長）

開催日時： 平成 29 年 7 月 11 日㈫ 14 時～　**場所：** 外部会議室　**出席者：** 13 名

議題及び内容：

①委員会報告

まず、総務委員会より 6 月の収支について報告された。次に、研修委員会からは 10 月に開催予定の研修合宿について、当日の流れや研修内容について説明があった。最後に、コミュニケーション委員会より、出前講座やその他各行事に対する準備の進捗状況等が報告された。

②7 月 20 日㈭ 開催の青年部・女性部合同勉強会について

当日の役割分担及び講演内容を確認した。

③「団体課題別人材力支援事業」の採用支援事業について

出前講座の当日の流れを確認し、講演内容等について協議した。

また、相川監事より POWER WORK の取材状況について報告された。

次回開催日： 8 月 9 日㈬ 15 時～　協会会議室

中間処理委員会〈中和・脱水分科会〉（森リーダー）

開催日時： 平成 29 年 7 月 11 日㈫ 14 時～　**場所：** 協会会議室　**出席委員：** 5 名

議題及び内容：

①講演会開催

㈱日本シルバー 常務取締役 杉本大輔 氏 を講師にお迎えし、「感染性廃棄物の WDS 作成経緯と内容」をテーマとした講演会を開催した。出席者は分科会メンバー及び聴講者 1 名。

②ＷＤＳの情報収集と課題整理

森リーダーより法制度の内容確認や事例紹介等があった後、各社が実際に現場で使用している WDS を持ち寄り、廃棄物情報管理の取組について情報交換を行った。その後、安全と適正処理のためのＷＤＳ活用について意見交換が行われた。

③施設見学会について

平成 29 年 8 月 4 日㈮ 14 時～ 16 時開催予定。成友興業㈱の城南島工場見学会を行い、再生砕石の東京ブランドについての勉強会を行う。併せて、㈱アルフォの施設見学会を実施する。

次回開催日： 8 月 4 日㈮ 14 時～ 16 時 施設見学会

中間処理委員会（碩委員長）

開催日時： 平成 29 年 7 月 18 日㈫ 10 時～　**場所：** 協会会議室　**出席委員：** 9 名

議題及び内容：

①『異物混入防止リーフレット』進捗状況について

東京消防庁へのお願い事項 および ヒアリング結果について、事務局より説明・報告が行われた後、今後の進め方等について協議した。

②温暖化防止研修会について

9 月 25 日㈪開催予定の温暖化防止研修会（中間処理委員会・収集運搬委員会合同勉強会）について、事務局より研修会の講師依頼内容と会員向け案内文の説明・報告があった。

③ 10 月の施設見学会について

10 月開催の施設見学会について詳細を決定した。10 月 12 日㈭～ 13 日㈮ 開催とし、熊本県の石坂グループを訪問し、災害廃棄物処理の見学等を行う。対象は中間処理委員および分科会メンバー（20 名以内）を予定。

次回開催日： 9 月 25 日㈪ 13 時～

医療廃棄物委員会（五十嵐委員長）

開催日時： 平成 29 年 7 月 20 日㈭ 15 時～　**場所：** 協会会議室　**出席委員：** 8 名

議題及び内容：

①新委員について

㈱クレハ環境の阿部委員が退任し、同社吉成氏が今回から出席となった。

② 3 都県（東京・神奈川・静岡）共同宣言パンフレットについて

関係団体に、8 月上旬に配布する。協会 HP でもダウンロードできるようにする。

③医療廃棄物勉強会について（講師 : 東京都環境局産業廃棄物対策課）

6 月 23 日㈮に開催。概ね好評であったが、次回から講義資料を工夫していくこととなった。

④医療廃棄物合同懇談会について（東京・神奈川・静岡）

9 月 15 日㈮ 開催予定。東京都医師会・橋本理事の講演をメインに、3 都県共同宣言パンフレットについての各県からの発表、意見交換会などを行う。当日の役割分担と内容の詳細について決定した。

⑤医療廃棄物排出事業者向けセミナー

11 月～ 12 月上旬開催で日程調整中。内容は次の 3 つ。

・排出事業者責任について
・3 都県共同宣言パンフレットについて
・医療廃棄物処理マニュアルと法改正等について

次回開催日： 9 月 15 日㈮ 11 時～

中間処理委員会〈破砕・圧縮分科会〉（山本リーダー）

開催日時： 平成 29 年 7 月 21 日㈮ 15 時～　**場所：** 協会会議室　**出席委員：** 10 名

議題及び内容：

①分科会サイドから見た『異物混入防止リーフレット』の効果・測定の検証

各社の危険物混入事例や事故防止対応策等について情報交換を行った後、活発な議論がなされた。

②施設見学会について

日程や見学先等について、詳細を決定した。11 月 21 日㈫開催とし、見学先は東港金属㈱と㈱アルフォの 2 社を予定している。

③その他

熱中症対策について、各社の取組について情報交換が行われた。

次回開催日： 11 月 21 日㈫ 14 時～　施設見学会　※集合：13 時 30 分

お詫びと訂正

本誌第３２３号の記事『役員寄稿』におきまして、比留間理事の氏名を誤って記載しておりました。正しくは下記の通りです。関係者の方々に多大なご迷惑をお掛けしましたことを、深くお詫び申し上げます。

広報委員会　委員長　乙顔 均

○第３２３号　33 頁　役員寄稿

（誤）比留間 久仁**夫**

（正）比留間 久仁**男**

協会活動への支援

常任理事

都　築　　建

残暑の候、東京都産業廃棄物協会の会員の皆様におかれましては、ますますご発展のこととお慶び申し上げます。

さて、近年、国内さらには地球規模の環境に対する国民の関心の高まりとともに、廃棄物問題に対して、国民の熱い視線と厳しい視線が注がれております。

国民一人一人が真に豊かさを実感でき、その豊かさを社会全体で共有できるような社会を実現していく事が大きな課題だと思います。

このような動きの中、国民が快適で質の高い生活をするために、法律の改正や制定など、産業廃棄物をめぐる最近の動きは非常に活発なものがあります。

東京都では、2020 年東京オリンピック・パラリンピックを 3 年後に控えて、特に大量発生が予想される建設廃棄物等の対応･対策、また繁忙期になりますと、ただでさえ今現在、苦慮しているドライバー不足、作業員不足に拍車がかかり、はたして順調かつ適正に処理が行われるか不安があります。

産業廃棄物処理のための対策やシステムは、それのみによって効果を得られるものではなく、私たちにとって豊かで暮らしやすい生活環境をいかに創りだしていくべきかという素朴な願いのもと、産業廃棄物の処理に携わる方々、地域住民の方々､排出事業者の方々､行政の方々など皆様が互いに信頼し、手を取り合う事によって、はじめて功を奏する事ができるものと考えます。

このため、東京都産業廃棄物協会の会員の皆様方には、多大なご協力とご尽力を頂いているところでございますが、これから益々のご活躍が大きな社会的使命を果たされることを新たに感じ入っているところです。

社会的使命と申し上げましたが、産業廃棄物処理に携わる我々業界は快適な生活環境の創造に大きな役割を果たすとともに、国内の経済成長に対しても大きく寄与している事を強く指摘したいと思います。様々な産業活動によって排出される多大な産業廃棄物を適正に処理する事は、私たちの快適な生活環境の保全にとって必要不可欠なものである一方、円滑な経済活動の推進のためのものでもあり、産業活動と産業廃棄物の適正な処理は経済活動の真の両輪なるものであります。

国民総生産の観点から産業廃棄物処理業界を眺めますと、その生み出す付加価値は非常に大きく、日本の円滑な経済活動の重要な一翼を担っていることが強く認識されるのであります。

適正処理に携わる会員会社様が、このような様々な社会的使命を十二分に果たされるようお手伝い出来るのが東京都産業廃棄物協会であると自負しております。私も進んで取り組んでおります。

今後とも当協会運営にご理解ご協力を賜りますようにお願い致します。

理　　事

二　木　玲　子

平成 28 年 4 月から施行された「女性活躍推進法」。正式には「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」。この法律の背景には少子化による急激な人口減少。同時に労働力が不足。働きたくても働けない女性が約 300 万人もいる。結婚し第一子を出産後に離職し、再就職しないなど。活用されていない女性の労働力を政府は戦力にしようと考えたようです。

国・地方公共団体、301 人以上の大企業は、下記の 4 つのステップで具体的に行動していくことが求められています。

STEP 1：自社の女性の活躍状況の把握・課題分析
STEP 2：行動計画の策定・社内周知・公表
STEP 3：行動計画を策定した旨の都道府県労働局への届出
STEP 4：女性の活躍に関する情報の公表

300 人以下の中小企業は努力義務。当協会の多くの会員企業には直接関係はないかもしれませんが、これから就職を考える若い女性にとって、自分がこれから入社しようとする会社で、一生働けるかどうかを見極めたいと考えるかもしれません。そこで STEP1 ～ 4 の現状の課題と行動計画を外部に公表することが就職活動している女性にとって、その会社で自分の未来が描けるかどうか !?　とても重要な情報になるでしょう。この業界はまだまだ男性社会です。昨年から取り組んでいる団体課題別採用支援プロジェクトで、今年 3 月に合同企業説明会を開催しました。遠方からも多くの女子学生が当業界を『環境ビジネス』として興味を持ち、参加していました。参加した会社の事業内容を真剣に聴いている女子学生の姿を見ていて、この業界は女性に向いていると思いました。私のなかで、“ 環境･大地･自然を守る !!” と子孫を育む母性がなぜかピッタリしたからです。

この業界のイメージアップを目的に、平成 16 年 7 月に全国に先駆けて発足した当協会の女性部。創部から 10 年以上が経過し、今では大卒の新規採用で就職した女性部員が沢山います。女性活躍推進法は 10 年間の時限立法です。この 10 年間で、私達女性部が当協会の会員各社で働く女性の活躍に少しでも貢献することができればと思います。

今年 4 月、「関東地域協議会女性部会」の設立が承認されました。1 都 7 県から女性のネットワークの輪を全国に広げ、産業廃棄物業界で働く女性全員を応援したいと思います。女性が、よりパワフルになれば、業界がより一層元気になるのではないでしょうか？女性の柔軟さを活かすことで “ 資源を産む仕事 ” 資源循環産業全体が、これから迎える新しい時代に対応していけるよう、微力ではありますが、女性部の活動を通して支援して参ります。

新入会員紹介

㈱ 東興開発

代表取締役　三橋　謙一

産業廃棄物収集・運搬（積替え保管を除く）
〔 汚泥（建設基礎工事に係るものに限る） 〕

〒272-0127　千葉県市川市塩浜２－１６－８
☎ ０４７（３５７）１１５５

S（ス）.P（ペ）.E（ッ）.C（ク）.㈱

代表取締役　深江　伯史

産業廃棄物収集・運搬（積替え保管を除く）
〔 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、鉱さい、がれき類、ばいじん、政令１３号物（コンクリート固化物に限る）　（石綿含有産業廃棄物を含む） 〕

産業廃棄物処分業　中間処理

選別破砕　〔 燃え殻、汚泥（脱水後の無機性汚泥に限る）、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、鉱さい、がれき類、ばいじん 〕

脱水（※1）　〔 燃え殻、汚泥（無機性汚泥に限る）、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラス・コンクリート・陶磁器くず、鉱さい、 がれき類、ばいじん 〕 ※1 洗浄後の抽出分離物のみの脱水

混練・不溶化〔 汚泥、燃え殻、鉱さい、ばいじん 〕

〒103-0006　東京都中央区日本橋富沢町５－４
☎ ０３（５６５１）２２０５

キムラ工業 ㈱

代表取締役　木村　和夫

産業廃棄物収集・運搬（積替え保管を除く）
〔 汚泥（建設基礎工事に係るものに限る）、がれき類（石綿含有産業廃棄物を含む） 〕

〒300-1234　茨城県牛久市中央３－２２－１
☎ ０２９（８７０）２１１１

身近なヒヤリ・ハット事例 Part111

	何処で	何をしている時	何がどうした	改善すべき事項
1	一般道路で	交差点進入時	左折時、巻き込み防止の為に左に寄ったが、その隙間を自転車が無理矢理通ってきたため、巻き込みそうになった。	再度、ミラーと目視でしっかり確認してから発進する。
2	一般道路で	走行中	狭い路地を走行中、子供が急に飛び出してきたため、接触しそうになった。	見通しの悪い道では、常に徐行運転をし、いつでも止まれるようにする。
3	一般道路で	走行中	隣車線からウインカーも出さずに急に車両が自車車線に割り込んできたので接触しそうになった。	前車との車間をあけ、隣車線の車両とは並走せず、常に周りの状況を確認しておく。
4	一般道路で	走行中	テールランプが切れた状態で二輪車が走行しており、自車左側からすり抜けて突然目の前に入ってきてヒヤリとした。	前のみでなく、常に左右にも気を配る。
5	高速道路で	走行中	黄色車線で車線変更してきた車がいたため、接触しそうになった。	「かもしれない運転」を心がけ、車間距離を空けて走行し、接触を回避する。
6	現場で	作業中	荷物を開梱していたら、長いカッターの刃が入っており、怪我をしそうになった。	手作業の開梱は、皮手袋を着用して危険物に細心の注意を払い、分別作業を実施する。「入れないで」と言っても「入っている」ことを前提に作業する。
7	現場で	作業中	ユンボで荷捌き作業中、アームの出力を最大にして操作したため、勢い余ってアームが壁体に接触しそうになった。	作業内容にあった適切な出力で操作する。
8	現場で	作業中	カーゴを動かした際、バーが外れて左親指を挟みそうになった。	カーゴ移送の際、作業前にバーがきちんとはまっていることを指差し確認する。

「ヒヤリ・ハット」の事例がございましたら、協会までお寄せ下さい。

税務相談

顧問　公認会計士
梅　澤　　隆

ふるさと納税

特定役員退職手当

質　問

ふるさと納税を私の同僚も行っており、返礼品についての話題もいろいろ聞きました。私も今年、ふるさと納税を行ってみたいと思います。

手続き、節税額等がどのようになっているのか教えてください。

回　答

ふるさと納税は自分の選んだ自治体に寄付 (ふるさと納税) を行った場合に、寄付額のうち２０００円を超える部分について所得税・住民税から控除される制度です。

一定の上限があります。

そして、寄付を行った自治体から返礼品を金額に応じて選ぶことによって送られてきます。１万円を寄付した場合には○○商品、２万円を寄付した場合△△商品のように、選んだ商品が送られてきます。

寄付する自治体は、自分の生まれた故郷だけでなく、お世話になった自治体、応援したい自治体等、どの自治体でも構いません。ふるさと納税の対象になります。

税金の控除を受けるためには、原則として確定申告の手続き行う必要があります。

具体例

年収 500 万円の給与所得者で扶養家族が配偶者だけの場合、30,000 円のふるさと納税を行った場合の減税は以下のように計算されます。

適用下限額	2000 円
所得税の軽減額	（寄付額－ 2000 円）×所得税率
住民税の軽減額（基本分）	（寄付額－ 2000 円）×住民税率
住民税の軽減額（特例分）	①（寄付額－ 2000 円）×（100% －所得税率－住民税率）
	② 住民税所得割× 20%
	③ ①又は②の小さい金額

30,000 円のふるさと納税を行った場合、2000 円を超える部分の 28,000 円が所得税と住民税から控除されます。

住民税の軽減額 (特例分) に上限額の設定があります。したがって、住民税を少なく納税している場合に、多額のふるさと納税をしても全額が控除されることはありません。自分が支払っている住民税の見合いで、ふるさと納税をすることが合理的かもしれません。

（ふるさと納税ワンストップ特例制度）

平成 27 年度税制改正で、ふるさと納税ワンストップ特例制度が創設されました。給与収入 2000 万円以下の年末調整対象者は確定申告をすることなくふるさと納税が適用される制度です。

ふるさと納税先の自治体の数が 5 団体以内であること、寄付した自治体に「ワンストップ特例申請書」を提出する必要があります。

今、ふるさと納税については、インターネットのサイトで自治体の返礼品に関する情報を得ることもできます。

そんなに手続きが煩わしいことはありません。ふるさと納税を行ってはどうですか。

質　問

私は、ある会社に入社、22 年間ずっと勤め上げ、2 年間は使用人兼務役員そして、その後 2 年取締役を務め退職することになりました。

退職金に係る税金（源泉税）はどのようになりますか。

回　答

あなたの場合、**特定役員**としての取り扱いを受けることがポイントになります。

特定役員とは役員等勤続年数が 5 年以下である人をいいます。

役員等とは法人税法第 2 条第 15 号に規定する役員をいいます。そこには、法人の取締役、執行役、会計参与、監査役、理事、監事及び清算人並びにこれら以外のもので法人の経営に従事している者のうち政令で定めるものをいう、となっております。

では、特定役員の場合、どのようなところが通常の場合と異なるのでしょうか。

（退職所得金額の計算方法）

一般退職手当等に係る退職所得金額の計算

＝（一般退職手当等の収入金額－退職所得控除）× 1/2

特定役員退職手当等に係る退職所得金額の計算

＝特定役員退職手当等の収入金額－退職所得控除

すなわち、2 分の 1 の式が特定役員の場合ありません。退職金は通常大きな金額になりますから、2 分の 1 の式がないため、金額も大きく、また税率も高くなり税金は多額になります。

（退職所得控除額の計算方法）

退職手当等が、一般退職手当であっても特定役員退職手当であっても退職所得控除額の計算方法は同じです。

退職所得控除額

勤続年数が 20 年以下の場合・・・40 万円×勤続年数

勤続年数が 20 年超の場合・・・800 万円＋ 70 万円×（勤続年数－ 20 年）

すなわち勤続年数 20 年までは 1 年あたり 40 万円が控除となります。

20 年を超える場合には、20 年までは 1 年あたり 40 万円ですが、21 年目以降は 1 年あたり 70 万円が控除となります。

勤続年数が長いほど控除金額も増えていきます。

ただし、同一年中に一般退職手当と特定役員退職手当の支払いを受ける場合、それぞれの勤続期間に重複期間がある場合、以下の計算になります。

（重複期間のある場合の退職所得）

一般退職所得控除額　＝退職所得控除額－特定役員退職所得控除額

特定役員退職所得控除額

＝ 40 万円×（特定役員勤続年数－重複勤続年数）＋ 20 万円×重複勤続年数

退職所得の金額＝（特定役員退職手当の収入金額－特定役員退職所得控除額）

＋（一般退職手当の収入金額－一般退職所得控除額）× 1/2

具体例

貴方の場合の計算をしてみます。

使用人としての勤務期間　22 年

使用人兼務役員の期間　2 年

役員としての勤務期間　4 年（使用人兼務期間の 2 年と役員の期間 2 年）

役員退職金　1000 万円

使用人分の退職金　2000 万円

貴方の場合は重複期間がある場合となります。したがって

① 特定役員退職所得控除額

40 万円×（4 年－ 2 年）＋ 20 万円× 2 年＝ 120 万円

② 一般退職所得控除額の計算

800 万円＋ 70 万円×（24 年－ 20 年）－ 120 万円＝ 960 万円

③ 退職所得の金額の計算

(1000 万円－ 120 万円) ＋［(2000 万円－ 960 万円）× 1/2］＝ 1400 万円

源泉徴収税額

（14,000,000 円× 33% － 1,536,000 円）× 102.1% ＝ 3,148,764 円

勤続年数が 5 年以内と 5 年超では税金は大きく変わります。

特定役員の場合、勤続年数や重複期間に注意が必要です。

協会の主な今後の日程

（平成 29 年 8 月 1 日現在）

月	日	曜日	行事予定	備考
8	3	木	政党要望ヒアリング	都議会議事堂
			平成 29 年度 第一回「適正処理懇談会」 １５：００～	外部会議室
	4	金	中間処理委員会＝中和・脱水分科会「施設見学会」 １４：００～	スーパーエコタウン施設（大田区）
	8	火	女性部　関東地域協議会・女性部会　部会長会議　１４：００～	協会会議室
	9	水	広報委員会　１０：００～	協会会議室
			青年部　幹事会　１５：００～	協会会議室
	17	木	団体課題別人材力支援事業「採用支援」ＰＴ 打合せ　１３：００～	協会会議室
			女性部　幹事会　　１５：００～	協会会議室
	22	火	一都三県建設混合廃棄物意見交換会　幹事会　１４：００～	エッサム本社ビル３階（神田須田町）
			一都三県建設混合廃棄物意見交換会「勉強会」１５：００～	
	30	水	災害廃棄物検討分科会　１５：００～	協会会議室
9	5	火	建設廃棄物委員会　１０：００～	協会会議室
			政党要望ヒアリング	都議会議事堂
	8	金	多摩支部　第１回「施設見学会」	スーパーエコタウン施設（大田区）
	13	水	広報委員会　１０：００～	協会会議室
			常任理事会　１３：３０～／　第３８回理事会　１４：３０～	協会会議室
	14	木	青年部　幹事会　　１５：００～	協会会議室
	15	金	医療廃棄物委員会　１１：００～	協会会議室
			医療廃棄物合同懇談会　１３：３０～	鉄鋼ビルディング会議室（千代田区）
	21	木	女性部「関東地域協議会女性部会」設立総会　１４：００～／研修会　１５：１５～	外部会議室
	25	月	中間処理委員会　１３：００～	エッサム本社ビル３階（神田須田町）
			中間処理・収集運搬委員会 合同勉強会 「温暖化防止勉強会」 １４：００～	
	28	木	安全衛生推進委員会　１５：００～	協会会議室
	29	金	＜協会実施＞「電子マニフェスト操作体験セミナー」 １０：００～／１４：００～	ラーニングスクエア新橋（港区）

表紙の言葉

●今月の写真： 新国立競技場（オリンピックスタジアム）建設現場

●本施設で開催の競技：

［オリンピック］陸上競技・サッカー　［パラリンピック］パラ陸上競技

この写真は本年７月下旬に撮影したものです。ちょうど基礎部分の工事が終了し、８月からは、いよいよ地上部分の工事にとりかかるそうです。前回の写真（本誌第３２１号表紙）と比較してご覧ください。

●撮影者：塩沢 美樹（機関誌編集担当）**●撮影地：**新宿区霞ヶ丘町

事務局だより

テニス観戦が好きだ。というより、ご贔屓の選手がいて、その人の試合を観るのがとても好きだ。もともとテニスが好きだった訳ではない。岡ひろみやお蝶夫人にあこがれていた訳でもなく、どちらかというと鮎原こずえ派であり、たまたまテレビ放送されていればボンヤリと見る程度の興味だったのだが、その中にこの光り輝く選手を見つけてしまった。見るたびにじわじわと、いわゆる「ファン」になってしまったのだ。私は映画やドラマでは素直に主人公が好きになるタイプで、この選手もご多分に洩れず大きな大会で優勝するようなスター☆プレ～ヤ～なのであるが、私がどっぷりとファンになった頃にはピークを過ぎ、だんだんとステキなプレーが見られなくなってしまっていた。なんてこった、トホホなどと思っていたが、本当に好きになるとなかなか抜けられない性質で、飽きるまでは諦めの境地でとことん行く事にしている。気を付けないとギャンブルなどは沼にハマってさあ大変どんぶりこ、てなことになるパターンの性格だろうから、その方面には一切手を出さないことにした方がよいのだろう。

話を戻して、その選手はますます下り坂となっていってしまった。いろいろ足掻いてはいたのだ。ラケットを変えたり、コーチを変えたり、プレースタイルを変えたり。しかしグランドスラムでポツリと優勝したきりトロフィーとは縁遠くなって行き、メディアからは「引退」が囁かれはじめ、日本の某元テニス選手にまでも事あるごとに「引退」を連呼され、２回戦で負けたりしたあげく、とどめに膝を大故障した。怖くて考えたくないが、引退？・・・・・・いや、やはりスターはスターだった。膝の完全回復のために大会をいくつもスキップし、十分な休養を取ってコートに戻ってきた彼は全盛期を思わせるプレーで優勝を飾った。私がテレビの前で夜中に大号泣したのは言うまでもない。

膝の故障のおかげで、一番必要だったのは体を休ませることだと判明したようで、その後も目標に向かって計画的に大会を休み、優勝を果たしている。

そんなスター☆プレ～ヤ～も、この８月で36歳を迎えテニス選手としては年長クラス。少しでも長くその勇士を見せ、凡庸なこのおばちゃんをワクワクさせて欲しいものだ。どうかよろしくお願いします、合掌。　　（佐伯）

編集後記

今夏の平均気温は昨年比で4℃高いとひと月ほど前のテレビで報道されていました。4℃だけをみれば、そうかな程度かもしれませんが、前年が32℃だとすれば、36℃ですから、ほぼ体温ということになります。巧く熱を発散することが出来ないと直ぐに熱中症に至る領域と考えるとかなり厳しい環境と云えます。熱中症対策については、くれぐれも怠りなきようにお願い致します。

オリパラ開催まで３年を切りました。３年後の気象環境が今年と変わらず、ないし、更に厳しくなるとすれば、屋外での競技は競技者だけでなく、運営している人々、観客にも非常に厳しいものとなります。対策は今から打っていかないと、直前での対応は困難になるのではないでしょうか。環境問題ですので、我が業界で協力出来るところを考える必要があるかもしれません。

協会の活動そのものは活発化する秋口への準備の時期を迎えています。本年度はどの業界でも問題となっています人材の確保に関して、特に青年部､女性部が活発に活動しています。ホームページ、本誌で、それらへの参加の案内を掲載していますので、積極的に参加して頂ければ、良い結果をもたらすかもしれません。

夏場はどうしても食欲が落ちる時期です。冒頭で熱中症について書きましたが、健康の維持の基本は食事にあるそうです。手抜きをすると、すぐには反応が現われてきませんが、後で痛い思いをすることになるかもしれません。毎日のことに少しでも気を使って頂ければと想います。

都庁の来年度予算編成開始の時期になっております。協会では毎年、予算に対しての要望を都議会各党に対して行っています。その内容については、本誌にも掲載しているところですが、会員の皆様で何かご意見がございましたら、事務局までお申し出下さい。

広報委員会では、常時、委員を募集しています。活動内容をお知りになりたい場合は、委員会の状況を体験して頂くことも可能ですので、ご希望あれば、これも事務局にご一報下さい。　　（乙顔）

とうきょうさんぱい

第 34 巻　第 5 号　通 巻 第 324 号

平成 29 年 8 月 10 日発行

発 行 人　高　橋　俊　美

企画・編集　広　報　委　員　会

発　　行　一般社団法人 東京都産業廃棄物協会

〒 101 － 0047
東京都千代田区内神田 1 － 9 － 13
柿沼ビル 7F
TEL　03（5283）5455（代表）
FAX　03（5283）5592
http://www.tosankyo.or.jp
E-mail;info@tosankyo.or.jp

暑中お見舞い申し上げます　2017 年 盛夏

会　　長
高俊興業㈱
代表取締役会長　高　橋　俊　美
東京都中野区新井 1 － 1 1 － 2
電　話　0 3 － 3 3 8 9 － 8 1 1 1

常任理事
成友興業㈱
代表取締役　細　沼　順　人
東京都あきる野市草花 1 1 4 1 － 1
電　話　0 4 2 － 5 5 8 － 4 1 1 1

副 会 長
㈱三凌商事
代表取締役社長　赤　石　賢　治
東京都町田市木曽東 1 － 3 4 － 6
電　話　0 4 2 － 7 2 6 － 2 6 4 7

理　　事
白井エコセンター㈱
代表取締役　白　井　　徹
東京都足立区入谷 5 － 1 6 － 2 8
電　話　0 3 － 3 8 9 7 － 1 3 2 7

副 会 長
㈱京葉興業
代表取締役　鈴　木　宏　和
東京都江戸川区篠崎町 1 － 2 － 6
電　話　0 3 － 3 6 7 8 － 0 1 1 1

理　　事
比留間運送㈱
代表取締役　比留間久仁男
東京都武蔵村山市中央 2 － 1 3 3 － 1
電　話　0 4 2 － 5 6 5 － 1 3 3 6

副 会 長
加藤商事㈱
代表取締役社長　加　藤　宣　行
東京都東村山市恩多町 1 － 1 2 － 3
電　話　0 4 2 － 3 9 2 － 1 0 0 1

理　　事
大谷清運㈱
代表取締役　二　木　玲　子
東京都葛飾区水元 1 － 3 － 1 3
電　話　0 3 － 3 6 0 0 － 5 5 6 1

常任理事
㈱東亜オイル興業所
代表取締役　碩　　孝　光
千葉県八千代市上高野 1 7 2 8 － 5
電　話　0 4 7 － 4 8 5 － 7 1 8 9

理　　事
相田化学工業㈱
代表取締役　相　田　英　則
東京都府中市南町 6 － 1 5 － 1 3
電　話　0 4 2 － 3 6 8 － 6 3 1 1

常任理事
㈱五十嵐商会
代表取締役　五　十　嵐　和　代
東京都練馬区三原台 2 － 1 － 2 7
電　話　0 3 － 3 9 2 2 － 7 5 4 7

理　　事
東京ボード工業㈱
代表取締役社長　井　上　弘　之
東京都江東区新木場 2 － 1 1 － 1
電　話　0 3 － 3 5 2 2 － 4 1 3 9

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

監　事
㈱太陽油化
代表取締役　石　田　太　平
東京都板橋区三園２－１２－２
電　話　０３－３９３８－００２２

正会員
㈱アクアホーム
代表取締役　安　保　貴　史
東京都武蔵野市吉祥寺本町１－１０－７
電　話　０４２２－２７－６２７９

監　事
㈱東京スタンドサービス
代表取締役　有　吉　嘉　一　郎
東京都三鷹市新川２－１４－２５
電　話　０４２２－４６－２４９４

正会員
㈱朝田商会
代表取締役　真　田　一　伸
東京都千代田区丸の内３－４－１
電　話　０３－３２１３－９４５１

正会員
㈲アーク
代表取締役　志　賀　教　夫
東京都足立区西竹の塚１－１２－１４ IKOビル３F
電　話　０３－５６４７－６６９３

正会員
㈱アサヒ開発
代表取締役　内　藤　利　永　子
神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町３８１－１
電　話　０４５－３６９－７７５１

正会員
アースサポート㈱
代表取締役　尾　﨑　俊　也
東京都港区赤坂４－４－１４ 未来環境創造ビル３F
電　話　０３－６４４１－２９００

正会員
㈱旭商会
代表取締役　根　本　敏　子
神奈川県相模原市緑区下九沢２０９６－１
電　話　０４２－７７１－３５５８

正会員
㈱アーバンサービス
代表取締役社長　松　本　亮　治
神奈川県横浜市中区新山下３－７－２４
電　話　０４５－６２８－７８８８

正会員
アトラス商事㈱
代表取締役　上　田　　淳
神奈川県川崎市宮前区宮崎２－７－４３ エスティー宮崎台 1F
電　話　０４４－７５０－９２９５

正会員
㈲青木建材
代表取締役　青　木　早　苗
神奈川県川崎市宮前区南平台８－２９
電　話　０４４－９７６－２００１

正会員
㈲アベマキ
代表取締役　阿　部　真　樹
東京都足立区東和２－２４－１７
電　話　０３－５６９７－６６４２

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
有明興業㈱
代表取締役　松　岡　和　人
東京都江東区若洲２－８－２５
電　話　０３－３５２２－１９１１

正会員
浦野産業㈱
代表取締役　浦　野　知　昭
東京都あきる野市原小宮２－３－３６
電　話　０４２－５５８－９５６３

正会員
㈱アンカーネットワークサービス
代表取締役　碇　　隆　司
東京都葛飾区新宿３－９－１５
電　話　０３－３６００－５８７３

正会員
栄和清運㈱
代表取締役　花　形　匡　晃
東京都杉並区堀ノ内２－１１－３２
電　話　０３－３３１７－２２８１

正会員
㈱ＩＳＨＩＤＡ
代表取締役　石　田　洋　平
埼玉県川口市八幡木３－１６－７
電　話　０４８－２８４－３８６４

正会員
栄和リサイクル㈱
代表取締役　金　城　虎　一
東京都新宿区西早稲田２－９－１６ 東急ドエルアルス早稲田２F
電　話　０３－５２７３－４４４６

正会員
㈱市川環境エンジニアリング
代表取締役社長　石　井　邦　夫
東京都中央区新川２－９－９ SHビル４F
電　話　０３－５５４０－４２２０

正会員
エコシステムジャパン㈱
代表取締役　石　川　統　一
東京都千代田区外神田４－１４－１
電　話　０３－６８４７－７０１０

正会員
㈱一不二総業
代表取締役　齋　藤　和　行
東京都千代田区九段南４－２－９ シルキーハイツ九段南７０１
電　話　０３－５２２６－５０５７

正会員
㈱エコ・ファクトリー
代表取締役　有　田　一　成
東京都稲城市大丸１４３４－３
電　話　０４２－３７９－００１３

正会員
㈱ウチダ
代表取締役会長　内　田　一　二　三
埼玉県ふじみ野市駒林１８
電　話　０４９－２６３－９７７７

正会員
㈱エコワスプラント
代表取締役　浅　尾　洋　和
東京都西多摩郡日の出町平井３４－１
電　話　０４２－５８８－００７２

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
㈱エバーグリーンライン
代表取締役　比嘉良弘
神奈川県川崎市川崎区貝塚1－1－5
電話 044－221－6570

正会員
太田商事㈱
代表取締役　太田敦子
東京都府中市四谷5－13－14
電話 042－368－3800

正会員
恵比寿産業㈱
代表取締役　梁川哲
東京都八王子市東中野480－2
電話 042－676－6000

正会員
㈱オネスト
代表取締役　矢作将彦
東京都江東区新木場4－3—26
電話 03－3522－5300

正会員
㈱遠藤商会
代表取締役　遠藤孝一
埼玉県川越市大字下赤坂627－7
電話 042－344－5957

正会員
㈱小野組
代表取締役　小野誠
東京都江戸川区東小松川3－26－7
電話 03－3654－7367

正会員
オーエム通商㈱
代表取締役　岡村睦夫
東京都八王子市小津町106－1
電話 042－651－2717

正会員
鹿島環境エンジニアリング㈱
代表取締役社長　池田豊
東京都港区元赤坂1－5－31 新井ビル6F
電話 03－3746－7681

正会員
大久保興業㈱
代表取締役　大久保憲
東京都府中市天神町3－11－1
電話 042－335－4588

正会員
㈲金井商会
代表取締役　横山茂
東京都町田市金井町2563
電話 042－735－5677

正会員
㈱大空リサイクルセンター
代表取締役　宇留野利彦
東京都武蔵村山市伊奈平5－43－6
電話 042－560－5717

正会員
㈱要興業
代表取締役　藤居秀三
東京都豊島区池袋2－14－8 池袋NSビル
電話 03－3986－5341

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
㈱カネテツ
代表取締役　阿部正二
東京都足立区入谷9－5－10
電話 03－3899－1100

正会員
㈱木下フレンド
代表取締役　木下公次
埼玉県所沢市東所沢和田3－1－10
電話 04－2944－3737

正会員
㈱川上商店
代表取締役社長　有田一成
東京都稲城市大丸1462－2
電話 042－379－0011

正会員
㈱共同土木
代表取締役　岡林靖幸
埼玉県上尾市原新町26－1
電話 048－771－7973

正会員
㈱カワサキ商会
代表取締役　川﨑秀樹
千葉県市川市日之出21－1－643
電話 047－369－6126

正会員
㈱キョクジュウ
代表取締役　引地剛之
埼玉県川口市戸塚3－26－20
電話 048－290－5510

正会員
㈱環境技研
代表取締役　能登祥文
東京都板橋区板橋4－12－17
電話 03－3962－1771

正会員
㈱グーン
代表取締役会長　藤枝慎治
神奈川県横浜市金沢区鳥浜町17－3
電話 045－769－2526

正会員
㈱環境システムサービス
代表取締役　加藤慎次郎
東京都八王子市横川町1076
電話 042－625－8120

正会員
㈱クマクラ
代表取締役社長　熊倉毅
埼玉県新座市畑中3－1－5
電話 048－479－0391

正会員
㈱環境テコム
代表取締役　高橋俊夫
東京都板橋区仲宿27－3
電話 03－5943－2020

正会員
クリーンサービス㈱
代表取締役　佐藤高紀
東京都清瀬市旭が丘2－336－1
電話 042－491－9888

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
㈱クリエイト
代表取締役　吉田きく江
埼玉県久喜市間鎌３１４－１
電話　０４８０－５２－７８３１

正会員
㈱工運
代表取締役　高橋雄一
東京都大田区矢口１－２５－１６
電話　０３－３７５９－７２１１

正会員
㈱クレハ環境
代表取締役社長　名武克泰
福島県いわき市錦町四反田３０番地
電話　０２４６－６３－１２３１

正会員
㈱光洲産業
代表取締役　光田栄吉
神奈川県川崎市高津区久地４－１０－１１
電話　０４４－８２２－０７９５

正会員
㈱グローブ産業
代表取締役　砂本一也
東京都足立区鹿浜７－１２－４
電話　０３－５８３８－０８１８

正会員
甲陽興産㈱
代表取締役　北角治太
東京都千代田区内神田２－１１－６
共同ビル（内神田）７F
電話　０３－６２０６－０５３３

正会員
㈱ケイ・エム環境
代表取締役　宮田仁史
埼玉県三郷市前間１４０－２
電話　０４８－９５８－３９３８

正会員
コスモ理研㈱
代表取締役　山中正昭
東京都台東区柳橋１－１４－６
電話　０３－５８２０－１２２９

正会員
㈱敬隣舎
代表取締役　鈴木とも子
東京都板橋区小茂根４－２－１
電話　０３－３９５８－０５０１

正会員
小林運輸 株式会社
代表取締役社長　木内一宏
埼玉県戸田市新曽南３－８－８
電話　０４８－４４５－９８１１

正会員
㈱小池建材
代表取締役　木村芳信
東京都八王子市大谷町４８１
電話　０４２－６６０－０５１５

正会員
㈱こばやし産業
代表取締役　小林大丈
埼玉県朝霞市上内間木３１７－５
電話　０４８－４５６－１１５１

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
㈱駒形
代表取締役　黛亙
東京都江戸川区南篠崎町３－２－４逸見ビル201
電話　０３－６６３８－３３１３

正会員
㈱完山金属
代表取締役　完山一範
東京都八王子市館町４６８－２
電話　０４２－６６１－４４０８

正会員
㈱小見山商事
代表取締役　小見山銀蔵
埼玉県狭山市広瀬台２－７－３
電話　０４－２９５３－８８４１

正会員
三英オフィスサービス㈱
代表取締役社長　神山快三
東京都千代田区神田錦町１－１－６
神田錦町ビル５F
電話　０３－３２９５－０４０４

正会員
㈲権田商事
代表取締役　権田秀之
東京都大田区羽田４－１０－６
電話　０３－３７４３－４０５２

正会員
三東運輸㈱
代表取締役　田口勝久
東京都江戸川区篠崎町３－１２－６
電話　０３－３６７０－３１０１

正会員
栄運輸㈱
代表取締役　鈴木尚紀
東京都葛飾区水元１－２２－５６
電話　０３－３６０９－２８４０

正会員
ＪＸ金属髙商㈱
代表取締役社長　松浦明一郎
東京都中央区日本橋３－２－５
電話　０３－３２４１－４４８１

正会員
栄鉄鋼商事㈱
代表取締役　江井弘
東京都足立区梅島２－１８－５
電話　０３－３８８７－０７５０

正会員
ＪＦＥ環境㈱
代表取締役　櫻井雅昭
神奈川県横浜市鶴見区弁天町３番地１
電話　０４５－５０５－７９４９

正会員
㈲榊原商店
代表取締役　榊原勝男
茨城県潮来市潮来７１６６
電話　０２９９－６３－１７２６

正会員
志賀興業㈱
代表取締役　伊藤惣一
東京都三鷹市新川４－１－１１
電話　０４２２－４７－１４１４

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
シグマテック 株式会社
代表取締役　深江伯史
東京都中央区日本橋富沢町5－4
電話 03－5651－2201

正会員
㈱シンシア
代表取締役社長　松坂幸洋
東京都品川区南大井6－26－3 大森ベルポートD館6F
電話 03－3764－5300

正会員
品川運輸㈱
代表取締役　毛塚久恵
東京都品川区東大井2－1－8
電話 03－3761－0165

正会員
㈲新城重機
代表取締役　新城敬太
東京都武蔵村山市伊奈平1－59－1
電話 042－520－7245

正会員
㈱首都圏環境美化センター
代表取締役　斉京由勝
東京都足立区入谷9－21－19
電話 03－3856－8144

正会員
新和環境㈱
代表取締役　青木浩
東京都新宿区西早稲田2－21－12
電話 03－3208－5047

正会員
㈱昌和プラント
代表取締役　廣木直江
本社　神奈川県横浜市中区万代町2－3－1
電話 045－681－9027
厚木工場　神奈川県愛甲郡愛川町中津6957
電話 046－285－8111

正会員
㈱スイーピングサービス
代表取締役　田邉昌志
東京都あきる野市瀬戸岡360－1
電話 042－597－6111

正会員
白井運輸㈱
代表取締役　白井護
東京都足立区鹿浜3－28－7
電話 03－3897－1331

正会員
S.P.E.C.㈱ エコレ城南島
代表取締役　深江伯史
東京都大田区城南島3－2－8
電話 03－5755－9884

正会員
㈱新木場物流
代表取締役　井手口裕彦
東京都江東区新木場1－14－3
電話 03－3522－1110

正会員
㈲スリーシープランニング
代表取締役　山下智栄子
東京都品川区南品川3－6－31
電話 03－5769－0157

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
㈱全公研
代表取締役　松田義隆
東京都江東区南砂1－6－11
電話 03－3649－8061

正会員
第三東海㈱
代表取締役　宇田川稔高
東京都千代田区神田神保町1－2
電話 03－3292－0135

正会員
総合商社 桂商店㈱
代表取締役　桂義雄
千葉県千葉市若葉区大宮町1959－2
電話 043－292－5205

正会員
大生運輸㈱
代表取締役　大屋稔
東京都東久留米市中央町1－1－6
電話 042－471－6111

正会員
㈱第一建設
代表取締役　松本秀昭
東京都福生市大字熊川1438－10
電話 042－552－3021

正会員
㈱大東運輸
代表取締役　小林剛顕
東京都江東区新木場2－14－1
電話 03－3521－7311

正会員
㈱第一サービスソリューションズ
代表取締役　田之上俊朗
東京都港区西新橋1－6－13 柏屋ビル
電話 03－3504－8501
（中間処分場）埼玉県さいたま市岩槻区谷下156－1

正会員
㈲髙興
代表取締役　石川市郎
東京都八王子市高月町515
電話 042－691－1919

正会員
第一輸送㈱
代表取締役　篠原周治
東京都足立区加賀1－12－9
電話 03－3855－0188

正会員
㈱貴藤
代表取締役　池ノ谷新吾
東京都昭島市拝島町3－1－2
電話 042－545－6027

正会員
大興運輸倉庫㈱
代表取締役　片山饒
東京都港区芝浦1－13－10
電話 03－3868－0291

正会員
㈱タカヤマ
代表取締役　斉藤吉信
埼玉県所沢市南永井37－9
電話 04－2993－1213

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
㈱タケエイ
代表取締役社長　山口仁司
東京都港区芝公園２－４－１　Ａ－１０Ｆ
電話０３－６３６１－６８３０

正会員
ティー・ビー・ロジスティックス㈱
代表取締役　津田一正
埼玉県八潮市大字浮塚１００番地
電話０４８－９９４－１３１１

正会員
㈱調布清掃
代表取締役　梶原良介
東京都調布市深大寺東町５－８－１
電話０４２－４８５－１１６６

正会員
㈱東海運輸
代表取締役社長　宇田川雅弘
東京都品川区北品川５－８－３０
電話０３－３４４７－１３２１

正会員
千代田鉱砕㈱
代表取締役　伊藤公一
千葉県柏市風早２－３－６
電話０４－７１９２－２１５０

正会員
東京医療クリーン事業協同組合
代表理事　宮田喜代美
東京都豊島区西池袋２－２９－１９
電話０３－３５９０－８０００

正会員
㈱司工業
代表取締役　波田哲雄
東京都荒川区南千住６－４９－７
電話０３－３８０２－１４７６

正会員
東京エコリサイクル㈱
代表取締役　川上信彦
東京都江東区若洲２－８－２１
電話０３－３５２２－６６９０

正会員
都築鋼産㈱
代表取締役社長　都築基
東京都足立区新田１－１０－１９
電話０３－３９１４－８５１１

正会員
㈱東京クリアセンター
代表取締役社長　熊木浩
東京都千代田区永田町２－４－３
永田町ビル９Ｆ
電話０３－５１５７－１８８１

正会員
㈱ティーエムハンズ
代表取締役　矢野晃治
東京都国立市泉４－７－８
電話０４２－５７７－１７８９

正会員
東京産資源㈱
代表取締役　村上清一郎
東京都江東区東砂５－１４－１７
電話０３－３６４５－６１３１

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
公益財団法人 東京都環境公社
理事長　影山竹夫
東京都墨田区江東橋４－２６－５
東京トラフィック錦糸町ビル８Ｆ
電話０３－３６４４－２１８９

正会員
㈱東武クリエイティブ
代表取締役社長　垣入淳樹
東京都足立区西伊興２－２－２７
電話０３－３８９９－２２５１

正会員
東京トリムテック㈱
代表取締役　最上修
東京都品川区西五反田１－２５－１
電話０３－３４９２－３４３０

正会員
㈱トーホークリーン
代表取締役　前川佑子
東京都渋谷区東４－９－１８－２０４
電話０３－５４６６－８９２３

正会員
㈲東京斫り
代表取締役　上杉大樹
東京都江戸川区松江４－１７－３－３０７
電話０３－３６５２－５０４２

正会員
㈱トキワ薬品化工
代表取締役　伊丹重貴
神奈川県横浜市旭区上川井町３７６
電話０４５－９２１－３２６４

正会員
東京パワーテクノロジー㈱
代表取締役社長　原英雄
東京都江東区豊洲５－５－１３
電話０３－６３７２－７０００

正会員
㈱都市環境エンジニアリング
代表取締役社長　新川研
東京都江東区木場５－６－３５
電話０３－５６３９－０７４０

正会員
東京レンダリング協同組合
代表理事　徳田昌彦
東京都墨田区東墨田１－９－１
電話０３－３６１９－５５１６

正会員
㈱トベ商事
代表取締役　戸部昇
東京都北区王子５－１０－１
電話０３－５９０２－３２０２

正会員
東都運業㈱
代表取締役　酒井大作
東京都葛飾区奥戸３－２３－２８
電話０３－３６９６－４６１１

正会員
㈱トリデ
代表取締役　佐藤英生
本社　東京都府中市西原町４－１７－５３
事務所　東京都国立市谷保３１１６－１
電話０４２－５７６－９７５０

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
中野運輸㈱
代表取締役　松原軍次
東京都中野区丸山1－2－1
電話03－3387－4356

正会員
日興サービス㈱
代表取締役　山口徹
埼玉県戸田市笹目北町14－19
電話048－421－9431

正会員
㈱中村
代表取締役　戸村勝秀
東京都杉並区上高井戸3－2－23
電話03－3302－5156

正会員
日盛運輸㈱
代表取締役社長　宇田川幸一
東京都江戸川区篠崎町3－1－11
電話03－3678－1100

正会員
㈱ナンセイ
代表取締役　稲福誠
東京都江戸川区中葛西5－20－7
電話03－3877－5026

正会員
㈱日成ストマック・トーキョー
代表取締役　畠山秋夫
東京都江戸川区東葛西3－17－15
電話03－5676－0555

正会員
㈱西商店
代表取締役　西義雄
東京都大田区池上6－28－5
電話03－3754－2441

正会員
日晴ビジネス㈱
代表取締役　小松原栄一
東京都文京区本郷5－24－3
電話03－5800－2626

正会員
西東京医師協同組合
理事長　山之内照雄
東京都立川市柴崎町3－16－11
電話042－524－6411

正会員
日東消毒㈱
代表取締役　弓座輝明
千葉県木更津市八幡台2－2－1
電話0438－37－3595

正会員
日栄産業㈱
代表取締役社長　吉本花子
東京都大田区京浜島3－5－2
電話03－3790－7400

正会員
日本衛生㈱
専務取締役　澤谷勇一
東京都足立区入谷9－30－10
電話03－3853－6061

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
日本環境㈱
東京都港区浜松町2－1－16
浜松町北田ビル

正会員
野村興産㈱
代表取締役社長　藤原悌
東京都中央区日本橋堀留町2－1－3
ヤマトインターナショナル日本橋ビル
電話03－5695－2530

正会員
㈱日本協力
代表取締役会長　渡辺省吾
代表取締役社長　川上和章
東京都江東区潮見1－6－2
電話03－3640－4777

正会員
バイオエナジー㈱
代表取締役　瀬川順也
東京都中央区新川2－9－9
電話03－5540－4225

正会員
日本スタンド鉱油㈱
代表取締役　長瀬英次
東京都葛飾区柴又6－3－6
電話03－3650－9767

正会員
㈲八栄興業
代表取締役　鵜家きよ
東京都西東京市芝久保町5－4－9
電話042－465－5525

正会員
日本設備保全㈱
代表取締役　前田隆幸
東京都稲城市坂浜102－5
電話042－313－8300

正会員
㈱ハチオウ
代表取締役　森裕子
東京都墨田区本所4－29－2
電話03－3837－8080

正会員
日本トリート㈱
代表取締役　臼井淳一郎
東京都世田谷区上馬3－7－8
電話03－3424－2020

正会員
㈱浜田
常務取締役東京支社長　丸木啓
本社　大阪府高槻市芥川町2－24－5
電話072－686－3500
東京支社　東京都港区赤坂4−4−14 未来環境創造ビル2F
電話03－6459－1352

正会員
日本メディカル・ウェイスト・マネジメント㈱
代表取締役　金原暁治
東京都港区芝5－29－19 旭ビル
電話03－3798－4703

正会員
㈲ビー・アイ・エル
代表取締役　武藤廣見
東京都北区東田端2－8－7
電話03－3893－7480

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
㈱東日本環境アクセス
代表取締役社長　赤石良治
東京都台東区東上野３－４－１２
電話０３－３８３６－１５５１

正会員
㈲古川新興
代表取締役　古川幸司
東京都府中市是政３－６５－１
電話０４２－３６５－２２３１

正会員
日野金属産業㈱
代表取締役　糟谷敏美
東京都八王子市旭町１１－５
電話０４２－６８２－２１０１

正会員
㈱ペエックス
代表取締役　伊藤伸夫
東京都稲城市大丸１４８１－３
電話０４２－３７８－２１２１

正会員
㈱日向興発
代表取締役　前田弘貴
東京都杉並区方南２－２５－２４
電話０３－５３７７－２３３３

正会員
ベル・テック㈱
代表取締役　鈴木照明
東京都江戸川区中央３－６－１４ 三家第一ビル１Ｆ
電話０３－５８７９－５０５０

正会員
㈱福井商店
代表取締役　赤羽敏宏
東京都千代田区内神田２－４－２
電話０３－３２５２－３８９６

正会員
㈱北陸産業
代表取締役　竹田輝幸
東京都品川区旗の台６－６－１２
電話０３－５９９８－６６８４

正会員
㈱フジ・トレーディング
代表取締役　大羽敬子
東京都東大和市向原４－２９－９
電話０４２－５６５－７７２２

正会員
㈱まごころ清掃社
代表取締役　高野正道
東京都八王子市長房町１２６－２
電話（フリーダイヤル）
０１２０－５３８－０５６

正会員
㈱藤原土建
代表取締役　丸島寛範
東京都狛江市元和泉３－６－１３
電話０３－３４８８－５１５９

正会員
㈱マスヒロ
代表取締役　桝満和洋
埼玉県三郷市早稲田１－１４－１８
電話０４８－９５７－７７４９

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
㈱増渕商店
代表取締役　増渕千人
東京都板橋区高島平７－４－３　ライフビル２Ｆ
電話０３－５９６８－４０７７

正会員
㈲丸和工業
代表取締役　田口和英
東京都足立区入谷３－５－８
電話０３－３８５３－６９６１（代表）

正会員
松田産業㈱
代表取締役社長　松田芳明
東京都新宿区西新宿１－２６－２
電話０３－５３８１－０００１

正会員
マロン環境 株式会社
代表取締役　栗原義
東京都豊島区駒込１－３５－２
電話０３－３９４２－６２１３

正会員
松村ダスト㈲
代表取締役　松村博文
東京都あきる野市三内２３０－１８
電話０４２－５９６－４９５９

正会員
㈱ミダック
代表取締役　矢板橋一志
静岡県浜松市東区有玉南町２１６３
電話０５３－４７１－９３６１

正会員
丸一興業㈱
代表取締役　板橋博
東京都調布市富士見町１－１８－３０
電話０４２－４８３－０１５０

正会員
都清掃㈱
常務取締役　吉野猛彦
東京都足立区佐野１－２８－１０
電話０３－３６０６－０１３５

正会員
丸順商事㈲
代表取締役　矢部要
東京都羽村市富士見平２－１－１４
電話０４２－５５４－２２２９

正会員
ムゲンシステム㈱
代表取締役　伊藤彰
東京都中央区日本橋箱崎町３６－３
電話０３－５６４０－１４２２

正会員
丸山商店
代表　丸山良治
東京都国立市谷保１５１－５
電話０４２－５７３－３４７６

正会員
武蔵野土木工業㈱
代表取締役　渡邉久美
東京都八王子市宇津木町４３５番地１
電話０４２－６９１－５１９９

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
㈱明和運輸
代表取締役　植田　毅
東京都足立区宮城1－6－12
電話03－3911－6126

正会員
㈲屋満登興業
代表取締役　佐藤圭一
東京都三鷹市中原2－14－10
電話0422－49－3503

正会員
㈱山一商事
代表取締役　小野寺　勇
東京都港区六本木7－15－14
電話03－3423－8113

正会員
㈱ヨシモリ
代表取締役　高橋安繁
東京都足立区関原1－12－2
電話03－3848－2345

正会員
山下産業㈱
代表取締役　山下栄雄
山梨県北杜市須玉町若神子5280
電話0551－42－4848

正会員
㈱ヨドセイ
代表取締役　青柳文夫
東京都豊島区東池袋2－38－20
電話03－3985－8801

正会員
㈲山下商事
代表取締役　山下政雄
東京都東久留米市八幡町2－11－53
電話042－473－3761

正会員
㈱リスト
代表取締役　遠藤重雄
東京都国立市谷保6300番地
電話042－572－1300

正会員
山大物産㈱
代表取締役　山下逸郎
埼玉県新座市菅沢2－14－29
電話048－481－3845

正会員
㈱ワイエムエコフューチャー
代表取締役　加瀬博章
埼玉県草加市青柳2－7－45
電話048－933－3004

正会員
山田設備工業㈱
代表取締役　山田有司
東京都日野市大坂上2－2－7
電話042－584－0879

正会員
㈱和光サービス
代表取締役　山田邦光
千葉県白井市河原子327番地
電話047－491－5305

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

正会員
和興テクノ㈱
代表取締役　村上洋一
東京都文京区関口1－24－8
電話03－6265－3920

賛助会員
行政書士　笹島総合事務所
代表特定行政書士　笹島潤也
東京都北区田端6－4－8
電話03－5832－4670

賛助会員
市川燃料チップ㈱
代表取締役　彦坂武功
東京都江戸川区平井3－23－17
電話03－3636－3280

賛助会員
全国オイルリサイクル協同組合
理事長　長谷川　徹
東京都中央区京橋2－6－6
電話03－5250－5086

賛助会員
㈱エジソン
代表取締役　須永裕毅
茨城県つくば市東新井31－13
電話029－863－7215

賛助会員
㈱テクノトレーディング
代表取締役社長　梅田治通
東京都新宿区新宿1－34－3
第24スカイビル3F
電話03－5368－0660

賛助会員
㈱環境管理センター　営業本部
執行役員営業本部長　齋藤　徹
東京都千代田区内神田2－14－4
内神田ビルディング3F
電話03－6206－4321

賛助会員
一般社団法人 東京建物解体協会
会長　髙山眞幸
東京都中央区八丁堀3－10－1 章山堂ビル401
電話03－3551－1075

賛助会員
クリーントーキョウ協同組合
理事長　碩　孝光
東京都千代田区内神田1－9－13 柿沼ビル7F
電話03－5283－7476

賛助会員
㈱東立テクノクラシー　東京支店
常務取締役兼東京支店長　白柳朋也
東京都港区三田3－1－11 エック三田ビル8F
電話03－6809－5670

賛助会員
㈱ケー・イー・シー　東京営業所
所長　井関康
東京都北区赤羽2－16－1 高和赤羽ビル4F
電話03－5939－6024

賛助会員
DOWAエコシステム㈱
ウエステック事業部長　岡田美洋
東京都千代田区外神田4－14－1
秋葉原UDX22F
電話03－6847－1231

暑中お見舞い申し上げます　2017年盛夏

賛助会員
内藤環境管理㈱
代表取締役社長　内藤　岳
埼玉県さいたま市南区大字太田窪2051－2
電話 048－887－2590

賛助会員
㈱はとバスエージェンシー
代表取締役　黒瀬智弘
東京都大田区平和島5－4－1
電話 03－3298－5571

賛助会員
㈱御池鐵工所
代表取締役　小林由和
広島県福山市神辺町川南396－2
電話 084－963－5500

賛助会員
皆川美術印刷㈱
代表取締役　皆川暁
東京都荒川区東日暮里2－13－4
電話 03－3891－8141

賛助会員
㈱リライフ　東京営業所
代表取締役　橋本ふくみ
(東京営業所)
東京都練馬区小竹町2－5－7－201
電話 03－5926－4030

一般社団法人
東京都産業廃棄物協会

名誉会長	児玉安彦
	吉本昌且
相談役	近江昭
	小池久米雄
会長	高橋俊美
専務理事	木村尊彦
事務局長	横手浩次
	中澤宏子
	佐伯初美
	木島繭子
	小泉光
	髙野清花
	斎藤礼子
	長田徳子
相談員	阿部秀行
	服部昭
	高橋辰男

広報委員会

委員長	乙顔均
副委員長	森雅裕
	吉本花子
	吉野猛彦
	青木繁雄
	大崎秀也
	長谷川宣詔
	佐野藤治
	清野文子

都市更新を下支えする企業を目指して。

地球を守る確かな技術

城南島第二工場
■産業廃棄物処理施設
破砕処理施設・脱水処理施設・造粒固化処理施設
■汚染土壌処理施設

e Synergy System

SEIYU 成友興業株式会社
城南島第二工場

城南島第二事業所　東京都大田区城南島3-2-11　TEL：03-3799-8111　FAX：03-3799-7788